

# 「米くい岩」

わたしが主演!!  
5年11月  
令和5年  
川本小3年  
相原 杏

## はじめての演技がたいへんだ!

川本町の「米くい岩」の言い伝えが映画化され、私は主演をつとめました。町内在住の映ろうクリエーターの木下陽介さんとともに、5月〜9月の間撮えいをかんばったので、その様子を伝えたいと思いました。

はじめの演技で、一番大変だったのは、心配そうな表情を撮ること。心配な気持ちになるのが難しかったです。



心配しているよ

撮えい期間は暑くて汗ばくでした。16分間の短編映画だから、4か月間、いっしょうけんめいがんばりました。

## 撮えいしているよ



草むらにいな!



撮えい期間、暑くて汗ばくでした。16分間の短編映画だから、4か月間、いっしょうけんめいがんばりました。

### かわもとTV、てなに??

川本町民が作り、みる、楽しむ、小さな動画メディア!!  
木下さんが企画、運営している「かわもとTV」を「米くい岩」を見た?

いいえ	はい
14人	36人

いいえ	はい
20人	30人

三原マホロニマルシェの来場者50人にアンケートしました。

「米くい岩」は、米粒が口をパカッと開けたような大きな岩。この岩に伝わる昔話は、絵本になっています。映画版は、現代風にアレンジしてあるよ!!  
動画配信サービス YouTube の「かわもとTV」チャンネルで配信



## 教えてくださーい 木下さん

Q なぜ「米くい岩」を短編映画にしたの?  
A 絵本を読んで心が動いたから。企画をみんなに相談したら、たえんしくくれたから。  
Q なぜ、わたしを主人公に選んだの?  
A 明るくてやさしい心が表情に出ていたから!  
Q カメラを持ちながら、どんな気持ちでしたか?  
A 自然に演じてもらえるように、エスしていたよ。  
Q 一番大変だったことは?  
A イメージに合うロケ地をさがすこと! 撮えい前にロケ地の草を刈られそうであせったよ。  
Q とくに推しのシーンは?  
A 杏がエノコロウサギ(友達)のしるしを、がっこにわたすところ。  
Q 完成して、どんな気持ちでしたか?  
A 見てくれた方の感想がうれしかった。  
Q 再生回数、数の目あては?  
A 3000回! (川本町の人口)  
Q 最後に一言お願いします。  
A 心あたたまる映画です。ぜひ見てくださーい!



からこのシーン

撮えいは楽しかったけれど、ひとつの作品を作ることはとても大変だと思いました。動画を見た人の感想は、うれしかったです。私が主演をつとめている「米くい岩」を、ぜひ見て下さい!! 川本町の豊かな自然が、きれいに映っています。